

はばたき

橋北小学校
学校だより
No.49
H31.3.19

◆3月20日(水) 第6回卒業式 —31名の巣立ち—



いよいよ明日は卒業式です。6年生の皆さんおよび保護者の皆様には心からお祝いを申し上げます。また、これまでご協力ご支援くださった地域の方々に厚くお礼申し上げます。

6年生は、卒業式に「別れのことば」を言います。その言葉には、6年間の思い出がつまっています。6年の間には、入学式、遠足、社会見学、二分の一成人式、運動会、自然教室、修学旅行、大縄チャレンジ集会、三泗音楽会など、たくさんの活動がありました。「別れのことば」の一言ひとことには6年生の思い出がつまっています。仲間と過ごしてきた日々があります。6年生は、その言葉を述べることで、自分たちがどれだけ成長したかということを確認します。



また、「別れのことば」の中で歌う合唱（「つぼみが開くように」「つながる空」）は、小学校での最後の歌です。全員で心をつなげて歌い、歌声の中に自分たちの成長を実感します。最後は「校歌」を歌い、6年生は巣立っていきます。

卒業証書を受け取る前には、一人ひとりが自分の夢や目標について述べます。6年生の新たな決意が感じられ、力強い一歩を踏み出そうとする卒業生の気持ちが伝わってきます。

また、5年生は、次に学校の中心となる自覚を持って、しっかりとした態度で卒業式の練習に臨んできました。6年生になる前にさらなる成長が感じられる5年生になっています。5年生の皆さん、心を込めて6年生を送ってください。素晴らしい卒業式になることでしょう。



卒業式の5日後（25日）は、在校生にとっても1年を締めくくる修了式です。また、退任式・離任式も行われます。

この1年間でどんなことが成長したのか、次がんばるのはどんなことなのかなど、これまでの自分を振り返り、次の学年での新しいスタートを気持ちよく切ってください。新しい自分にバトンタッチです。

◆コミュニティスクール(学校運営協議会)が始まります！！

ー 地域とともにある学校をめざして ー

子どもたちは、日々、それぞれのよさを出し合いながら、ときには悩みながら、学校生活を送っています。さまざまな生活の場面で、子どもよさと出会い、感動を覚えますが、子どもたちは、まだ自分の気づかない可能性をもっとたくさん持っていると感じます。子どもたちは、かけがえのない大切な財産を自分の中に持っています。



しかし、子どもたちの持つ可能性を引き出し、高め、磨いていかなければどんなに素晴らしい可能性をもっている、自分も他の人も気づかずにそのままうずもれてしまいます。そのためには、子どもたちが自分のよさと出会う場や機会を広げていくことが大切なことだと思います。

今まで学校では、すくすくサポートおよび教育委員会のご協力ご支援を受けながら、各教科の学習に地域の方々をゲストティーチャーとしてお迎えしたり、専門的な知識や技能を持つ方々にご指導いただいたり、読書ボランティアの方々に読み聞かせやお話をさせていただいたりしてきました。

4月より、コミュニティスクール(学校運営協議会)がスタートするにあたって、今後子どもたちの良さや可能性を広げられるよう、今まで以上に皆様と手を取り合っていく所存でございます。これからも、地域の皆様や保護者の皆様のお力をお借りしながら、子どもたちが防災、環境、スポーツ、福祉、言語活動等のさまざまな体験やさまざまな人々との交流ができる場や機会を工夫していきたいと考えています。どうかこれまで以上のご支援ご協力をお願いいたします。



なお、このコミュニティスクールは2021年度には、四日市のすべての学校で行われます。

《学校運営協議会(コミュニティスクールの主な役割)》

- ① 校長が作成する「学校づくりビジョン」について承認する。
- ② 「学校づくりビジョン」の実現に向けた学校運営及び学校教育活動の充実について協議する。
- ③ 「学校づくりビジョン」の実現に向けた保護者・地域住民等の学校運営及び学校教育活動への参画・支援等のあり方について協議し、地域人材の活用や地域関係団体からの支援などが組織的・継続的に行われるよう組織体制の整備に努める。
- ④ 特色ある学校づくりを進めるための教職員の構成について、校長に対して意見を述べるができる。
- ⑤ 学校教育法施行規則に規定する評価を行う。

<引用>

四日市市教育委員会 平成30年度「四日市版コミュニティスクール」パンフレットより